

八尾北高等学校総合学科 入学者選抜情報

【令和5年度 日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒入学者選抜】

出願期間	令和5年2月14日(火)及び2月15日(水)
学力検査 作文	令和5年2月20日(月) 学力検査(問題の種類B) → 数学・英語 作文 → (外国語による記述も可) ※調査書及び自己申告書は要しない。
合格者発表	令和5年3月1日(水)

【令和5年度 一般入学者選抜全日制の課程 総合学科選抜】

出願期間	令和5年3月3日(金)、6日(月)及び7日(火)
学力検査 (5教科)	令和5年3月10日(金) 学力検査 → 国語・数学・英語(いずれも問題の種類はB) 理科・社会
合格者発表	令和5年3月20日(月)

【総合点の算出】

調査書と学力検査の割合 調査書：学力検査＝6：4

<p>調査書(540点満点)</p> <p>☆ 9教科の評定は各50点、$9 \times 50 = 450$点 (3学年の評定$\times 6$倍 + 2学年の評定$\times 2$倍 + 1学年の評定$\times 2$倍)とする。 (9教科：国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、英語) に次のように倍率をかけて算出。 ☆ $450 \text{点} \times 1.2 = 540 \text{点満点} \dots \textcircled{1}$</p>
<p>学力検査(360点満点)</p> <p>☆ 国語・数学・英語・理科・社会。 各教科90点満点$\times 5 = 450$点に次のように倍率をかけて算出。 ☆ $450 \text{点} \times 0.8 = 360 \text{点満点} \dots \textcircled{2}$</p>
<p>総合点 $\textcircled{1} + \textcircled{2} = 900 \text{点満点}$</p>

*合格者の決定方法

1. 募集人員の90% 総合点の高いものから合格とする。
2. 募集人員の10%以内 ボーダーゾーン(合否ボーダーラインの上下10%)内で、自己申告書、調査書の「活動/行動の記録」が本校のアドミッションポリシーに極めて合致する者を合格とする。
3. 募集人員の残り 総合点の高いものから合格とする。

*大阪府教育委員会のウェブサイトでもご確認ください。

<http://www.pref.osaka.jp/kotogakko/tyugakusei/index.html>

【一般入学者選抜全日制の課程 総合学科入学者選抜の状況と倍率】

	志願者	合格者	倍率
平成31年（37期生）	257	226	1.14
令和2年（38期生）	270	226	1.19
令和3年（39期生）	224	224	1.00
令和4年（40期生）	236	229	1.03

【日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒入学者選抜の状況】

	志願者	合格者	倍率
平成31年（37期生）	16	14	1.14
令和2年（38期生）	17	14	1.21
令和3年（39期生）	13	13	1.00
令和4年（40期生）	12	11	1.09

【日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒入学者選抜の作文の題】

令和2年 (38期生)	わたしが高校でしてみたいこと
令和3年 (39期生)	わたしが高校でしたいと思うこと
令和4年 (40期生)	わたしが高校で学んでみたいこと

【八尾北高校のアドミッションポリシーについて】

人と人とのつながりを大切にし、その関わりのなかで自らを磨き、自己の力を最大限に発揮すべく努力し続ける生徒を望んでいます。本校の特色ある取組を通して、一生残る学びを身につけ、グローバルな視点を持つとともに、地域社会に貢献できる生徒を求めています。

- 1) 総合学科特有の、幅広く多種多様な選択科目と個々の能力・適性を伸ばすキャリア教育を通して、「自主・自律」の精神のもとに自らの夢の実現に意欲的な生徒
- 2) 研究や発表など、自ら考え実践する活動を多く取り入れた授業や、多面的な人権教育を土台として、日常の授業だけでなく、行事や部活動において仲間とともに協力し、根気強く最後までやり遂げる生徒
- 3) 本校多文化共生部（オアシス）生徒や地域との交流を通じ、自分と違う立場の人や文化に触れることで、他者理解を深め、豊かな人権感覚や国際感覚を身につけようとする生徒